

会 議 録

1 会議名

令和4年度第2回三和区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議事項（公開）

・「地域活性化の方向性」の作成及び「自主的審議事項」の検討スケジュールについて

（2）報告事項（公開）

・令和4年度地域活動支援事業の審査結果について

3 開催日時

令和4年5月31日（火）午後6時30分から午後7時00分まで

4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：飯田英利、池田輝幸、江口晃、小山田幸雄、金井茂康、小林則子、高橋鉄雄、
田辺敏行、星野幸雄、松井隆夫、松栄由里、宮澤克己、森由美

（14人中13人出席）

・事務局：三和区総合事務所 金子所長、岩崎次長、丸田市民生活・福祉グループ兼教育・文化グループ長、小山地域振興班長

8 発言の内容（要旨）

【岩崎次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

【高橋会長】

－挨拶－

会議録の確認について、名簿順では7番の富村広文委員だが、本日欠席のため8番の星野幸雄委員に依頼する。

【高橋会長】

3 協議事項に入る。(1)「地域活性化の方向性」の作成及び「自主的審議事項」の検討スケジュールについて、事務局の説明を求める。

【岩崎次長】

- ・資料No.1により、次の順序で説明。
- ・資料No.1の2頁目「各地域協議会による「地域活性化の方向性」の作成について（お願い）」（令和4年度第1回地域協議会での「地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について」の説明資料）を改めて説明。
- ・資料No.1の1頁目スケジュール（案）について説明。
- ・①「地域活性化の方向性」の作成については、各団体との意見交換のまとめの整理と地域活性化の方向性を作成するためのblank用紙を事務局で作成したので、この後の勉強会で、3グループ（地域活性化、人材育成、安全・安心）に分かれて、まず、今まで実施した各団体との意見交換会を振り返り、三和区の主な課題（まとめ）を整理いただきたい。その課題を踏まえて、「地域活性化の方向性 <<三和区の地域活性化に向けて>>」を作成し、6月10日までに事務局へ提出していただきたい。
- ・次回以降、各グループから提出されたものにより、全体協議。

【高橋会長】

今年度は、今まで以上に行政と、我々がタッグを組んで進んでいく必要がある。

スケジュールの中にはないが、毎回の協議会後の勉強会とは別に、必要に応じて現地視察、交流会、研修等も想定し、積極的に取り組んでいきたいところもある。

何か意見があれば伺いたい。

【松井委員】

今までの勉強会は中途半端で時間切れみたいに終わっていた。6月10日を目途に、各グループで勉強会、検討会を設けるような形も、個人的な意見かもしれないが、要望する。

【岩崎次長】

今日だけでは時間も足りないと思うので、6月10日の提出を目途に、各グループで集まる等していただければと思う。

- ・資料No.1 スケジュール（案）の補足説明。
- ・②「自主的審議事項」の検討については、「地域活性化の方向性」をまとめた後、自主的審議に発展する可能性がある。自主的審議が開始されて、その進み具合によるが、10月に必要に応じて予算要求という流れである。

【高橋会長】

協議の状況により臨機応変に前向きに取り組むということで、ご理解いただきたい。
他に、意見等あるか。

(意見等なし)

【高橋会長】

なければ、以上で、「地域活性化の方向性」の作成及び「自主的審議事項」の検討スケジュールについて、を終了する。

4 報告事項に入る。(1) 令和4年度地域活動支援事業の審査結果について、事務局の説明を求める。

【小山班長】

- ・資料No.2により説明。
- ・「大判プリンターの更新による地域住民が行うイベント等に貢献する事業」以外は全て補助希望額どおりの採択となった。
- ・「大判プリンターの更新による地域住民が行うイベント等に貢献する事業」は、審査の結果、優先順位が13事業中12位で、上位から補助金を配分していった結果、三和区配分額の600万円のライン上となり、補助希望額69万円に対して、補助限度額は17万5千円となる。
- ・このように補助希望額を大幅に減額して採択する場合は、事前に提案者にその補助額で事業実施が可能かどうか確認することとなっているため、振興会にその旨を説明し、可否を確認した。結果、その額での実施は難しいとの回答により、辞退となった。
- ・それにより、優先順位13位の事業が採択となった。

【高橋会長】

ただ今の説明に、質疑等を求める。

【松井委員】

要望だが、差し支えなければ、提案団体に対する質問等を一覧でいただけないか。

【岩崎次長】

全ての区で職員が審査したわけではないが、市全体のルール中で、可能かどうかを自治・地域振興課に確認した上で提示したい。

【松井委員】

あくまで、委員として勉強のためであり、それ以上は何もない。

【高橋会長】

他に、質疑等あるか。

(質疑等なし)

【高橋会長】

なければ、以上で、令和4年度地域活動支援事業の審査結果について、を終了する。

4 その他に入る。まず、松井委員から発言の申し出があったので、願います。

【松井委員】

- ・5月28日に開催された、三和区振興会の総会資料の一部（写）を委員に配付し、概要を報告。
- ・貸借対照表の当期正味財産増減額のマイナスについては、今後の課題である。
- ・質問ではなかったが、ある町内会長から、会費1,600円を捉えたものを含め、振興会の今後の在り方等について、まだまだ検討する余地があるのではないかという要望があった。
- ・新たな理事の皆さんには、三和区振興会に協力しながら、三和区のために頑張っていたきたい。

【高橋会長】

次に、小林委員からも発言の申し出があったので、願います。

【小林委員】

- ・令和4年度地域協議会から理事として選出されており、総会には傍聴で出席した。引き続き午後4時から理事会が開催され、理事22名中15名が出席した。
- ・理事会では役職の理事選任の議案があり、理事長は渡邊正芳さん、副理事長は江口晃さんに決定した。その他、各部会、部長等が記載された理事及び運営委員の名簿の配付あり。

- ・令和5年度事業見直しとして、「②各団体との連携を図り、地域の活性化に向けた事業を進める」とある。理事会にしっかり出席し、地域協議会に取り次いで行きたいと挨拶した。副理事長は江口晃委員でもあり、地域協議会と振興会としっかり連携し、三和区の活性化に向けた取組を行っていききたい。
- ・松井委員の報告にもあったが、総会資料中の当期正味財産増減額のマイナスについては、今後の課題と捉えている。

【高橋会長】

その他、事務局から何かあるか。

(特になし)

【高橋会長】

次回の開催日を決定する。

【岩崎次長】

- ・6月28日(火)又は29日(水)のいずれかで、開会時間は午後6時30分から。

【高橋会長】

—日程調整—

- ・6月28日(火)午後6時30分からに決定。

以上で、本日の地域協議会を終了する。

【小林副会長】

—挨拶—

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-532-2323 (内線 215)

E-mail : sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。